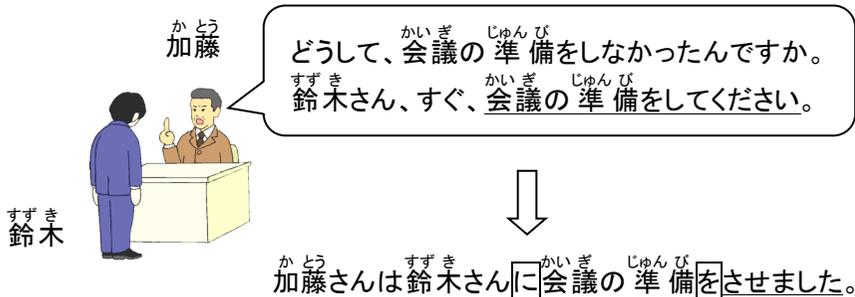


(1) ～は～に～を[v.t. causative].



しえきけい つく かた
使役形の作り方

Group 1	Group 2	Irregular verbs	
の 飲みます	た 食べます	します	きます
飲ませます ら	させます る	させます る	来させます る

} Group 2

(1) make ... ～は～に～を[v.t. causative].

れい
【例】

- ① 先生はいつも私たちにたくさん宿題をさせます。
- ② 部長は渡辺さんにたくさんビールを飲ませました。
- ③ きょう、私は彼に料理を作らせました。
- ④ 子供に時々自分で部屋をそうじさせた方がいいと思います。
- ⑤ 部長は会議で山中さんに新しいプロジェクトについて報告をさせました。
- ⑥ 私は部下に荷物を運ばせました。



れんしゅう
【練習】

- ① 先生 → 学生 「53 ページを読んでください」
先生は学生に 53 ページを読ませました。
- ② 先生 → 学生 「漢字を勉強しなければいけませんよ」
先生は学生に漢字を勉強させました。
- ③ お母さん → 子供 「部屋を片付けて」
お母さんは子供に部屋を片付けさせました。
- ④ 友達 → 私 「もう一曲歌ってください」
友達は私にもう一曲歌わせました。
- ⑤ 妻 → 夫 「トイレの掃除をしておいてね」
妻は夫にトイレの掃除をさせました。
- ⑥ 社長 → 秘書 「お客様にコーヒーを入れて」
社長は秘書にコーヒーを入れさせました。
- ⑦ 先生 → 学生 「新しい言葉を使ってダイアログを書いてください」
先生は学生に新しいことばを使ってダイアログを書かせました。
- ⑧ 上司 → 部下 「書類をコピーしてください」
上司は部下に書類をコピーさせました。
- ⑨ 上司 → 部下 「来週のスケジュールを確認してください」
上司は部下に来週のスケジュールを確認させました。
- ⑩ 上司 → 部下 「テーブルの上に資料を並べておいてください」
上司は部下にテーブルの上に資料を並べさせました。
- ⑪ 上司 → 部下 「このレポートは全然だめですね。書き直してください」
上司は部下にレポートを書きなおさせました。
- ⑫ 上司 → 部下 「見積書を作ってください」
上司は部下に見積書を作らせました。
- ⑬ 上司 → 部下 「内容を詳しく説明してください」
上司は部下に内容を詳しく説明させました。
- ⑭ 上司 → 部下 「故障の原因を調べてください」
上司は部下に故障の原因を調べさせました。



(2) let ... ・ allow ... to ... ～は～に～を[v.t. causative].

① お母さん、宿題終わったから、ゲームしてもいい？



③ わーい。

② じゃ、晩ご飯まで30分だけね。



お母さんは子供にゲームをさせました。

【例】

- ① 子供にあまりゲームをさせないほうがいいと思います。
- ② 私は子供にいろいろなスポーツをさせたいと思っています。
- ③ 両親は私にピアノを習わせませんでした。
てくれませんでした。
- ④ 母は、私が大学生の時、私に車の免許を取らせませんでした。
てくれませんでした。

【練習】

- ① お母さん → 子供 「テレビを見てもいいわよ」
お母さんは子供にテレビを見せました。
- ② お母さん → 子供 「何でも好きなものを買っていいわよ」
お母さんは子供に何でも好きなものを買わせました。
- ③ 父 → 私 「何でも好きなことをしていいよ」
父は私に何でも好きなことをさせました。
- ④ 私 → 子供 「コーラはだめだよ。お茶ならいいけど」
私は子供にコーラは飲ませませんでした、お茶を飲ませました。
- ⑤ 社長 → 私 「私の車を使ってください」
社長は私に彼の車を使わせました。



(2) [Causative te-form]ください。 Please let me ... / Please allow me to ...

	Group 1	Group 2	Irregular verbs	
	の 飲みます	た 食べます	します	きます
Group 2	飲ませます a	させます	させます	来させます
	る	る	させる	来させる
	ない	ない	させない	来させない
	た	た	させた	来させた
	なかった	なかった	させなかった	来させなかった
	て	て	させて	来させて
	れば	れば	させれば	来させれば
	やす 休みます つか 使います えら 選びます	かんが 考えます しら 調べます やめ やめます	も 持って来ます つ 連れて来ます	
			かくにん 確認します、チェックします	

【例】 トイレに行きたいです。 → トイレに行かせてください。

- ① あしたやす 明日休みたいです。 → 明日休ませてください。
- ② ここにもつ お ここに荷物を置きたいです。 → ここに荷物を置かせてください。
- ③ みず の 水を飲みたいです。 → 水を飲ませてください。
- ④ じ かん かくにん 時間を確認したいです。 → 時間を確認させてください。
- ⑤ でんわ で 電話に出たいです。 → 電話に出させてください。
- ⑥ もう少し かんが もう少し考えたいです。 → もう少し考えさせてください。
- ⑦ ここでま ここで待ちたいです。 → ここで待たせてください。
- ⑧ すこ きゅうけい 少し休憩したいです。 → 少し休憩させてください。
- ⑨ ちょっと た ちょっと食べたいです。 → ちょっと食べさせてください。
- ⑩ きょう はや かえ 今日早く帰りたいです。 → 今日早く帰らせてください。
- ⑪ わたし てつだ 私 手伝いたいです。 → 私にも手伝わせてください。私も手伝わせてください。
- ⑫ きょう わたし はら 今日私が払いたいです。 → 私に払わせてください。

(3) ～は～を[v.i. causative].

(1) make ... ～は～を[v.i. causative].

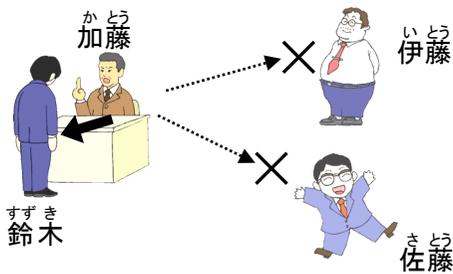


サッカーチームのコーチは田中さん^{たなか}を^{はし}走らせました。

【例】

- ① 私^{わたし}は彼^{かれ}を出張^{しゅつちやう}に行かせました。
- ② 先生^{せんせい}は子どもたち^{こどもたち}をうち^{かえ}に帰らせました。
- ③ 先生^{せんせい}は子どもたち^{こどもたち}を立^たたせました。
- ④ 先生^{せんせい}は子どもたち^{こどもたち}をいす^{すわ}に座らせました。
- ⑤ 私^{わたし}は都合^{つごう}が悪い^{わる}ので、代わり^かわりに秘書^{ひしょ}をパーティー^{しゅつせき}に出席^{しゅつせき}させます。

ポイントする時^{とき} (例えば^{たと}たくさん^{ひと}の^{なか}から^{えら}ぶ^{とき})は「を」ではなく、「に」を使います。



加藤^{かとう}さんは鈴木^{すずき}さん^に大阪^{おおさか}に行かせました。

【練習】

- ① お母^{かあ}さん → 子供^{こども} 「もっと速^{はや}く歩^{ある}いて！」
お母^{かあ}さんは子供^{こども}を速^{はや}く歩^{ある}かせました。
- ② 先生^{せんせい} → 子供^{こども} 「早^{はや}く帰^{かえ}ったほうがいいよ」
先生^{せんせい}は子供^{こども}を早^{はや}く帰^{かえ}らせました。
- ③ 上司^{じょうし} → 部下^{ぶか} 「悪い^{わる}けど、今週^{こんしゅう}は日曜^{にちようび}日も働^{はたら}いてください」
上司^{じょうし}は部下^{ぶか}を日曜^{にちようび}日も働^{はたら}かせました。
- ④ 上司^{じょうし} → 部下^{ぶか} 「明日^{あした}は日曜^{にちようび}日^ひだけど、会社^{かいしゃ}に来て^きてください」
上司^{じょうし}は部下^{ぶか}を日曜^{にちようび}日に会社^{かいしゃ}に来^きさせました。
- ⑤ 上司^{じょうし} → 部下^{ぶか} 「海外^{かいがい}出張^{しゅつちやう}に行^いってください」
上司^{じょうし}は部下^{ぶか}を海外^{かいがい}出張^{しゅつちやう}に行^いかせました。



(2) let ... • allow ... to ... ~は~を[v.i. causative].

① ^{かあ}お母さん、もう、^{なほ}かぜ、治ったから
^{そと}外で遊んでもいい？



③ わーい。

② ^{ばん}じゃ、^{はん}晩ご飯まで30分だけね。



^{かあ}お母さんは^{こども}子供を^{そと}外で遊ばせました。

① ^{かんじゃ}患者：^{あし}足のけがもよくなったので、^{すこ}少し^{ある}歩いてもいいですか。

^{いしや}医者：そうですね。いいでしょう。でも、あまり^{むり}無理をしないでくださいね。

^{かんじゃ}患者：はい、わかりました。



→ ^{いしや}お医者さんは **患者さんを少し歩かせました。**

② ^{しゃいん}社員：^{あした}明日、World PC Expo があるんですが、^い行ってもいいですか。

^{しゃちよう}社長：^{あした}明日は、^{かいぎ}会議もないし、^{かまわ}かまわないよ。
do not mind/care

^{しゃいん}社員：ありがとうございます。

→ ^{しゃちよう}社長は **社員を World PC Expo に行かせました。**

③ ^{ごしゆじん}ご主人：^{きんようび}金曜日に^{かいしゃ}会社で、^{ろっぽんぎ}六本木に^の飲みに行こうかって^い言ってるんだけど、いいかな？

^{おく}奥さん：ああ、そう。^い行ってもいいわよ。

^{ごしゆじん}ご主人：^{わる}悪いね。^{はや}早く^{かえ}帰ってくるからね。



→ ^{おく}奥さんは **ご主人を飲みに行かせました。**

(4) ～は[person]を[emotional verb の causative]

“make [somebody] to ...” のパターン

【例】

- ① わたし びょうき になって、りょうしん しんぱい
私は病気になって、両親を心配させました。
- ② わたし げんき になって、りょうしん あんしん
私は元気になって、両親を安心させました。



【練習】

- ① 鈴木さんはいつもおもしろい話を^{はなし}して、みんなを **笑わせます。** (笑います)
- ② 彼はいつも約束の時間に遅れて、彼女を **怒らせます。** (怒ります)
- ③ 社長はいつも急に予定を変えて、秘書の山本さんを **困らせます。** (困ります)
- ④ 10年ぶりに国に帰って、家族を **喜ばせました。** (喜びました)
- ⑤ 木村さんはオリンピックの選手になって、両親を **びっくりさせました。** (びっくりしました)
- ⑥ 私は弟のおもちゃを壊して、妹を **泣かせてしまいました。** (泣いてしまいました)
- ⑦ スポーツ選手のドーピングはファンを **がっかりさせました。** (がっかりしました)
- ⑧ マリリンモンローの突然^{sudden}の死は人々を **悲しませました。** (悲しみました)

(5) 質問

- (1) 私は毎週、月・水・金のごみの日に、夫にごみを出させます。



Q1: 誰がごみを出しますか。 **夫が出します。**

Q2: 誰がごみを出させますか。 **私が出させます。**

Q3: いつごみを出しますか。 **月・水・金(のごみの日)に出します。**

- (2) 加藤部長は鈴木さんにレポートの間違いを直させました。

Q1: 誰が直しましたか。 **鈴木さんが直しました。**

Q2: 誰が直させましたか。 **加藤部長が直させました。**

Q3: 何を直しましたか。 **レポートの間違いを直しました。**

(3) 子供は風邪をひいて熱があります。お母さんは子供を家にいさせました。



Q1: 誰が家にいますか。子供が家にいます。

Q2: どうして家にいますか。風邪を引いて熱がありますから。

Q3: 誰が子供を外に出させませんか。お母さんが出させません。

(4) お客様は秘書に「社長が帰るまで、待たせてください」と言いました。

Q1: 誰が待ちますか。お客様が待ちます。

Q2: いつまで待ちますか。社長が帰るまで待ちます。